

総合計画体系別の予算の状況

予算総額の 76億67万円を総合計画の体系別に組み替えると、次のとおりとなります。

(は20年度繰越事業)

I 安心して暮らせる町

1 健康で快適に暮らせるまちづくり

(1) 保健・医療の充実	国民健康保険事業の健全化の推進	12億3,102万円
	医療の確保	13億3,222万円
	健康づくりの推進	8,534万円
	年金の充実	595万円
(2) 福祉の充実	高齢者福祉の充実	3億7,383万円
	障害者福祉の充実	1億7,048万円
	地域福祉の充実	7,535万円
	母子家庭等の福祉の充実	840万円
(3) 子育て環境の充実	保育所の運営	1億7,337万円
	児童館の運営など	1,419万円
	児童福祉の充実	4,991万円
(4) 生活環境の整備	水道施設の整備	3億2,161万円
	生活排水処理施設の整備	3億 880万円
	環境衛生の充実	1億1,456万円
	住宅の整備	1,495万円
	公園の整備	57万円

■主な事業と予算

- 乳幼児から高齢者までの生活習慣病予防や介護予防を視野に入れた健康診査、健康相談を行います。
- 不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するための支援を行います。
- 20年4月からスタートした高齢者医療事業の充実に努めます。
- 地域福祉、高齢者福祉、障害者福祉、介護保険事業の各福祉計画に基づき事業を推進します。
- 保育所・児童館の適正な配置運営についての検討を進めます。
- 町営住宅の適正管理に努め、全団地に火災警報機を設置し、堀の内住宅AB棟には外構整備を行います。
- 木造住宅の耐震診断の助成を引き続いて行うとともに、耐震改修工事に対する助成事業も実施します。

●新規事業

病院会計出資金(医師住宅整備用地購入)

2,884万円

葛巻病院

病院が新たに建設する医師住宅の用地取得(資産購入費)に対し、一般会計から出資金として支援します。

【事業内容】

出資金 2,884万円

総合医療情報システム整備事業

6,800万円

葛巻病院

総合医療情報システム(電子カルテ)を導入し、適正な病歴管理、検索・閲覧の迅速化及び画像データのデジタル管理化などペーパーレス・フィルムレス化を図り、医療サービスの向上に努めます。

【事業内容】

システム等一式の整備

医師住宅整備事業

3,200万円

葛巻病院

現在の医師住宅4棟(木造平屋建て)は、築後36年が経過し、老朽化のため修繕費がかさんでいます。新たに医師住宅2棟を整備することにより、医師の住環境を整え、医師確保に向けて取り組みます。

【事業内容】

医師住宅2棟の建設工事



町民により良い医療サービスを(葛巻病院)

地域活動支援センター改修整備事業

200万円

健康福祉課

地域の障がい者が、創作活動、生産活動、社会との交流促進などを行うために利用している葛巻町地域活動支援センター(施設名:葛巻町研修施設)を安全で障がい者が利用しやすい施設とするために、施設改修などの整備を行います。

【事業内容】

床補修工事、バリアフリー工事

食育推進計画策定委員会設置

8万円

健康福祉課

孤食やインスタント食品などによる栄養バランスの偏りから生活習慣の乱れ、心身の健康被害につながることから、子どもから高齢者までの食育が叫ばれています。それにともない、食育策定委員会を設置し食育推進計画を策定します。

【事業内容】

町内関係団体等と連携し、食育推進計画の作成を行う。

保育所改修整備事業

500万円

健康福祉課

町にある4保育所のうち、建設から年数が経ったため特に老朽化の進んでいる五日市保育園、小屋瀬保育園の2保育所について、児童にとってより安全な保育環境を確保した児童福祉施設とするために、傷みの進んでいる箇所の改修整備を行います。

【事業内容】

外壁、床などの改修工事



築40年が経過し老朽化の進む五日市保育園

子育て支援計画策定委員会設置

8万円

健康福祉課

次世代育成支援対策推進法に基づき、平成16年度に策定した「葛巻町子育て支援計画」について、見直しを図り、後期計画(H22～H26)を策定します。

【事業内容】

前期計画の評価、現状の分析、アンケート調査結果から地域におけるニーズの把握。今後の目標設定と必要な子育て支援施策と計画策定。

町営堀の内住宅外構整備事業

190万円

建設水道課

A棟B棟について、入居者用の駐車スペースと安全に通行できる通路を確保するために住宅周囲の外構を整備します。

【事業内容】

A棟B棟の南側のフェンスによる区画を撤去し駐車スペースとします。また、屋根からの落雪による事故を回避するために、北側の玄関前の物置を移設し冬期間にも安全に通行できる通路を確保します。

町営住宅火災警報器設置事業

170万円

建設水道課

火災による犠牲者をなくすることを目的に、消防法が改正され、既存の住宅にも火災警報器を設置しなければならないことになっています。(設置期限は葛巻町の場合、平成23年5月31日までとされています)

【事業内容】

町営住宅の全団地の寝室や階段最上部に火災警報器を設置します。

木造住宅耐震改修工事助成事業

120万円

建設水道課

耐震診断の結果、倒壊の可能性を指摘された住宅の所有者が耐震補強を目的として改修工事を実施する場合に、申請によってその費用の一部を助成します。

【事業内容】昭和56年5月31日以前に着工された住宅であることなどいくつかの条件がありますが、補強に関連した工事費等の2分の1を助成します。ただし、助成する金額は、1戸あたり60万円を上限とし、助成戸数は2戸を予定しています。

● 継続して行う事業（主なもの）

● 介護保険事業	1億4,976万円（健康福祉課）
● 地域福祉等推進特別支援事業	596万円（ " ）
● 障害者自立支援給付事業	1億2,312万円（ " ）
● 障害者在宅支援事業	1,172万円（ " ）
● 各種検診事業	2,818万円（ " ）
● 保育所運営事業	2,951万円（ " ）
● 通院バス等運行事業	2,302万円（ " ）
● 児童館運営事業	1,300万円（ " ）
● 高齢者等にやさしい住まいづくり事業	180万円（ " ）
● 放課後児童健全育成支援事業	118万円（ " ）
● 地域子育て支援事業	71万円（ " ）
● 妊婦健康診査事業	171万円（ " ）
● 特定不妊治療費助成事業	20万円（ " ）
● 西部簡易水道統合整備事業	1億 288万円（建設水道課）
● 町整備型浄化槽建設事業	3,585万円（ " ）
● 廃棄物処理事業	3,920万円（農林環境工務課）



子どもから高齢者まで誰もが健康で安心して暮らせる町に

2 地域で支え合うまちづくり

(1) 防災対策、消防・救急体制の充実	広域消防の充実	2億 53万円
	消防団活動の充実	3,273万円
	消防施設の充実	2,567万円
	防災対策の充実	115万円
(2) 交通、防犯、青少年対策の充実	交通安全対策の充実	153万円
	防犯・青少年対策の充実	519万円

■主な事業と予算

- 災害の未然防止及び応急体制の確立を図るとともに、町民の防災意識の啓発に努めます。
- 消防・救急対策については、関係団体との緊密な連携を図りながら、消防施設の近代化と組織体制の強化に努めるとともに、町民の防火意識の高揚に努めます。
- 交通安全対策については、交通安全教育の徹底、交通安全団体の育成、交通事故相談体制の充実を図るとともに、交通安全施設整備の推進に努めます。
- 防犯については、防犯施設の適正な配置を図るとともに、町民の防犯意識の徹底、自主的な防犯体制の確立、防犯団体の育成に努め、犯罪のない明るい地域社会の形成に努めます。

●新規事業

小型動力ポンプ付積載車整備事業 1,397万円 総務企画課

複雑多様化する各種災害に対して迅速かつ的確に対処するため、消防機械器具の更新や消防防災設備の整備を図ります。

【事業内容】

14分団及び18分団の小型動力ポンプ積載車の更新

小型動力消防ポンプ整備事業 186万円 総務企画課

複雑多様化する各種災害に対して迅速かつ的確に対処するため、消防機械器具の更新や消防防災設備の整備を図ります。

【事業内容】

9分団の小型動力ポンプの更新

第12分団屯所整備事業

111万円

総務企画課

町消防団第12分団の屯所は、建築後相当年数を経て老朽化が激しいことから、屯所整備事業に対し助成し、消防団活動の充実を図ります。

【事業内容】

第12分団屯所新築

婦人消防協力隊被服整備費助成

37万円

総務企画課

町婦人消防協力隊の隊員用のジャージは、購入後20年ほど経過し痛みが著しいため、更新し婦人消防協力隊の活動の充実を図ります。

【事業内容】

協力隊員用ジャージ100本購入

●継続して行う事業（主なもの）

- 防火水槽整備事業 635万円（総務企画課）
- 反射鏡、防犯灯設置事業 25万円（ “ ” ）



町民の尊い生命と財産を守る消防団と婦人消防協力隊